

# 夢は一級建築士。 あなたに建てて欲しい と言われたい!

憧れの  
仕事を  
GET

## 繫 茉莉

MARI TSUNAGI #30

株式会社 小坂工務店 営業部  
クレバリーホーム青森東店 住宅営業



八戸北高等学校、東北職業能力開発大学校を卒業と同時に入社。現場監督を経て、現在、一般木造住宅の営業と設計を担当。一級建築施工管理技士の資格を持ち、一級建築士を目指す。

### DATA

株式会社 小坂工務店  
青森県三沢市南町4-31-3469  
tel. 0176-53-1711  
http://kosakagc.co.jp/



クレバリーホーム青森東店  
青森県三沢市南町1-31-3068 / tel. 0176-57-5085

## ものづくりが好きで建築の仕事に!

人懐っこい笑顔と心のこもったおもてなしでお客様を出迎えるのは、三沢市にある「クレバリーホーム青森東店」で新築住宅の営業と設計を担当する繫茉莉さん。

この店は、総合建設業として地域の要となる公共施設や大型建設工事、マンションなどを施工する株式会社小坂工務店が、6年前に開設した、こだわりの家造りを行うフランチャイズです。

繫さんが建築の仕事に興味を持ち始めたのは小学生の頃。「ものづくりが好きで、ジオラマを見ては街並を作る人になりたいと思っていた」というからおもしろい。「小学6年生のとき自宅を新築したのですが、設計してくれたのは女性。子どもながらに、将来こういう仕事がしたいと思うようになりました」

八戸市生まれで、地元の高校を卒業後、宮城県の東北職業能力開発大学校へ。設計図の描き方から、現場監督のデモンストレーションなど、4年間みっちり学習。「卒業論文は、フランスを代表する建築家ル・コルビュジエと、耐力壁について研究しました」と本格的。

そして大学を卒業と同時に、小坂工務店へ入社。まずはマンション建設の現場監督見習いから始めたという経歴の持ち主でもある。「先輩の下について何でもしましたね。でも最初は大工さんと現場監督の立ち位置がわからず、大工さんの手伝いをしていたら『お前の仕事じゃない』と先輩に叱られたこともありました。だけど今思えば、現場の人がどんなことをしているかわからなければ家造りの仕事はできないから、いい経験だったと思います」



このほか、マンションを建てるのにどのくらいのコンクリートの量が必要なのか計算して発注したり、現場に立ち会ったり、写真撮りも行ったそうです。現場監督時代は「指示を出す相手がベテランの方々ばかりで難しかったですが、自分の指示したことが建物として形になるのは、おもしろかった」と現場の魅力を振り返ります。

## 現場監督の知識を住宅営業に生かす!

そして今から6年前、小坂工務店が個人住宅の建築にも力を注ぐことになり「クレバリーホーム青森東店」を新設。「オープンと同時に、子どもの頃から憧れていた一般木造住宅の営業と設計を行うことになりました。クレバリーホームは、外壁材にタイル、屋根に瓦を用いるのが特徴です。集客のための見学会を開催したり、どういう家を建てたいかがって、設計、見積りをしてお客さまにアドバイスします。ご契約を頂いてからは、着工までに、壁紙やカーテンなどコーディネートを行うのが私の主な仕事です」と楽しそうに話してくれる繫さん。

「お客様と一緒に現場に行って説明することが多いのですが、そんなとき、現場監督を経験して良かったと思います。現場の知識があるとないでは全然違う。営業していても建設資材や工程を即答でき、信頼度が高まるんです」と意欲的。「しかし設計はずっとやりたかった仕事なのに、学校で勉強したのと、実際はまったく違う。難しかったです。初めは苦肉の策で手書きで間取りを描いたこともありましたが」と、おっとりとした雰囲気の中に、芯の強さを滲ませます。



お客様と笑顔で打ち合わせ



営業部の会議風景



住宅の間取りを作成中



いつも笑顔がモットーです。

## 提案した家を喜んでもらうのが一番嬉しい!

営業のこだわりは「お客様との適度な距離感を保ち、ご家族みなさんの名前を覚え、何でも話してもらえぬ雰囲気を作ること」と話します。親子二代に依頼されたこともあるそうで、それは彼女が誠心誠意お客様と向き合ってきたから。

「だけど営業は、契約を取るのが一番の仕事。取れないときは辛いけど、ポスティングとか地道に活動しています」と見えない努力も惜しまないのです。

ご主人は「私が仕事にやりがいを持って働いていることを応援し、家事も手伝ってくれるので本当に助かっています」と嬉しそう。趣味は、友だちとカフェに行ったり旅行に行ったり。多忙中の癒される時間が、明日への原動力になっています。女性建設

技術者ネットワーク会議は立ち上げから関わり「女性技術者向けのイベント等を企画し、内容を考え、女性技術者の存在を広めるために活動しています」とアピール。

この仕事に就いて良かったのは「自分が提案した家に、お客様が喜んで住んでくれているなと感じたとき。建ててからも本当にいいおうちだねと言われるのが嬉しいです」

目標は一級建築士になること!「知識が増えるとお客様へ提案できる内容も増えるんです。将来の夢は、あなたに建てて欲しいと言われることと、自分の家を建てること」

大好きなことを追求し続ける醍醐味が、彼女の瞳をさらに輝かせていましたよ!

## ひとことメッセージ

株式会社 小坂工務店 営業第2部部長 門上富美子  
クレバリーホーム青森東店店長



建築業界はかつて、女性だからできない、やらせてもらえないということも多かったのですが、今は、お客様に対する思いやりや、細かい気配りで心をひらいてもらうことができ、女性だからできることがたくさんあり、活躍の機会も増えています。繫さんは現場監督を経験しているので建物の構造にも詳しく、女性ならではの発想とプランの作成がとても上手。人柄も明るく誠実で、お客様から感謝の声をいただいています。

力のある人に、ずっと働いて欲しいので、当社は子どもができて働けるよう、男女を問わずチャレンジできる制度を設けています。毎日楽しく仕事をするために、ものづくりが好きなら、どんどん挑戦してみてください!